



DISTRICT 2500 OBIIHIRO ROTARY CLUB

方針 友情と信頼

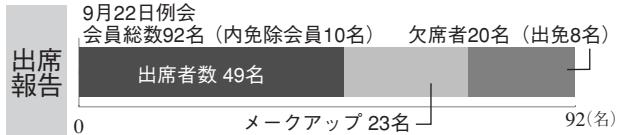
会長 後藤 裕弘

No. 2908

第3226回例会

平成22年10月20日

2010-11年度 国際ロータリーのテーマ
BUILDING COMMUNITIES
BRIDGING CONTINENTS
(地域を育み、大陸をつなぐ)



■プログラム

「省エネ・省CO2について」



アルス・ゼータ(有) 代表取締役
酒井 啓次

本日は歴史と伝統のある帯広ロータリークラブ様の例会において卓話をさせていただく機会を与えて頂き、誠にありがとうございます。人間が過剰に排出したCO2などの温室効果ガスにより、様々なリスクが現れ、目に見えるほど大きくなっています。

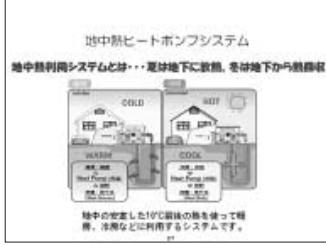
温室効果ガスの排出量を削減するためには、「省エネ・省CO2」＝「低炭素地域づくり」を進めることにあります。

省エネルギーとは、同じ社会的、経済的効果をより少ないエネルギーで得られるようにすることで、手法としては、不要な器具の停止、温度・照明等の設定の見直しなどがあります。

新エネルギーとは、化石燃料に代わるエネルギーとして定義され、太陽光発電、太陽熱利用などがあります。

CO2 1トンとは、灯油400リットルに相当し、CO2 1トンをオフセットするためには、森林のカラマツ材（直径28cm、樹高26m）が393本必要となります。

環境モデル都市帯広の



取り組みを説明いたします。環境モデル都市として政府で公募し、全国で6団体が認定され、そのひとつが帯広市であります。帯広市の主な取り組みとして、帯広の森（資源循環型農林業の取り組み）、ゴミのリサイクル（ゴミ発電）、下水・汚泥のガス化などがあります。

次に、地中熱利用のシステムについてお話しします。ヒートポンプとは、熱を汲み上げることであり、電気代は1/3から1/6になります。どこでも使え、長寿命で、メンテナンスが少ないことが利点です。寒冷地においては、地中熱を利用し安定した熱エネルギーを回収できます。帯広ターミナルビルの省エネ化では、高効率エネルギーシステムを導入し、かなりの削減効果がでました。帯広信用金庫の例は、地中熱ヒートポンプ、その他最新設備を導入し、同規模の省エネ建物に比べ、効果がでております。また、平成21年度チャレンジ25地域づくり事業として、ドリームタウンで省エネ実証事業の工事を行っています。これは、士幌町で牛の糞尿でメタンガスを作り、特殊容器で移動し温泉で使用するシステムです。皆さんも補助金を大いに活用して頂き、CO2削減にご協力願えればと思っております。本日は、ありがとうございました。

■会長報告

後藤 裕弘 会長

先週はチリの落盤事故についてのお話をさせていただきましたが、一部間違いがありました。避難所には、水、食料の備蓄があったと申し上げましたが、水は約10㍑しかなく、坑道の水溜りにある油混じりの水を飲んでおり、食料も48時間毎にスプーン2杯のツナ缶とビスケット1枚、それにミルク一口でしたが、ミルクはすぐに腐って飲めなかったとの事です。

そうしても発見まで最後の72時間は絶食状態だったということですので、発見がタイムリミット寸前だったと思われます。

また、少なくとも3ヶ月かかると思われた救出穴を掘る作業が、僅か50日程で掘り上げられた事には、3本掘り始めた救出穴の1本に超ベテランの技術者がおり、その方は両足で常に地面に立ち、ドリルの振動を足で感じ取ることで、ドリル先端の地盤の固さなどを読み取りドリルの回転数を変化させながら掘ったとのことで、

他の2本の倍以上の中でも、この素晴らしい技術者と坑内のリーダーを務めたルイス・ウルスアさんの指導力が、33名の奇跡の救助が成功したものです。

勿論、こんな事故は無いほうが良いのですが、最近、悪いニュースばかりの中、とても良い満足を与えてくれた素晴らしいニュースだったと思っております。

さて、今月の24日は「世界ポリオ・デー」となっています。24日迄にポリオ・プラスを指定先とする\$100以上のオンラインでの寄付に対し、2倍の認証ポイントが頂けます。現在、残されたポリオ流行国は、インド、パキスタン、アフガニスタン、ナイジェリアの4カ国となっております。1回の経口ポリオワクチンの費用は、20円弱とのことです。ビル・ゲイツ財団からの\$3億5500万に\$2億を集め\$5億5500万になると、このような国々における予防接種ができるとのことです。

現在の円高水準から考えると、来月のロータリーレートは82円程度になるかも知れません。

どちらでも構いませんがどうか皆様方のご協力をよろしくお願い申し上げます。また今月は米山月間でもありますので、そちらのご寄付のご協力もよろしくお願い致しまして会長報告とさせて頂きます。

■会務報告

和田 賢二 副幹事

11月3日(水)は休会です。間違いのないように、ご確認お願いします。

RI第2500地区 2009-10年度出席優秀会員表彰

20年表彰 曽我 彰夫 会員



(1)帯広西RC、夜間例会（ガバナー公式訪問）開催のご案内

日 時 10月21日（木）午後6時30分

場 所 北海道ホテル

(2)帯広東RC、移動例会（職場訪問）開催のご案内

日 時 10月26日（火）午後0時30分

場 所 河合鉄工（株）工場

(3)帯広北RC、10月29日（金）の例会は休会と致します。

(4)帯広RC、11月3日（水）の例会は祝日のため休会と致します。

ロータリーミニ見に情報

出席とマークアップ、出席率
「帯広ロータリークラブ定款 第9条 各会員は本クラブの例会に出席するべきものとする。」そして、ホームクラブに60%以上出席することや、やむを得ず欠席する場合、その日の前後14日間の間にマークアップしなければならない事となっています。また、毎回発表される出席率の計算は、分母には免除会員を除く会員数と出席した免除会員の合計、分子には出席者とマークアップした会員の合計により計算します。よって欠席した場合のマークアップが大切なのです。

■委員会報告

ロータリー情報委員会

平原 隆 会員

10月13日、第一回ロータリー寺子屋を行いました。そのご報告と第二回のご案内をさせて頂きます。第一回寺子屋には、20名の会員の皆様に大変お忙しいなか参加して頂き、講師を担当して頂きました皆様も熱の入った非常に内容のあるレクチャーをして頂きました。有難うございました。その後も、皆さんと懇親を深め、楽しいひと時を過ごし、ロータリーを勉強させていただきました。第二回はご案内のとおり11月17日十勝ガーデンズホテルで行います。第一回は、世界奉仕、社会奉仕、米山奨学金、ロータリー財團に係わる内容のあるお話をさせて頂きました。講話の皆さんにお礼を申し上げますと共に、次回の社会奉仕委員会が担当する寺子屋にご出席頂き、勉強させて頂きたいと思います。今年は、ロータリーの勉強の年と情報委員会は考えておりますので、ご賛同頂き、ご出席頂きますようよろしくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会

佐藤 幸弘 委員長

10月6日、畜大のかしわプラザで、第一回職業奉仕移動例会を開催させていただきました。多くの会員のご参加を頂き、大変ありがとうございました。

また、講演をいただきました、長沢学長に心より感謝申し上げます。

・出席報告

10月20日の例会報告 会員数92名（内免除会員10名）出席者数54名

10月6日の例会報告 出席者数72名 85.7%

9月の平均出席率 92%

・ニコニコ献金

曾我 彰夫 会員

出席20年地区表彰になりました。ありがとうございました。

野村 一仁 会員

本日例会を担当させていただきます。

■10月ご誕生日祝い

河合 博 会員

■10月配偶者ご誕生日祝い

吉野 信司 会員

■次週プログラム予定

10月27日「会員卓話」 （プログラム委員会）

日本銀行帯広事務所 所長 河合 博 会員



例会日／水曜日 12:30～13:30

例会会場／ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立／昭和10年3月15日 ●認証番号／3820

●戦後再開／昭和25年12月19日

事務局／帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F

TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行／クラブ広報

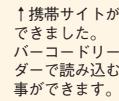
●委員長／倉野 賢

安岡美樹夫・池田 雄一・佐藤 有宏・宮坂 寿文

石原由美子・清田 幸孝・後藤 利之・高見 英樹

堀江 威光

●ホームページアドレス／<http://www.obihiro-rc.jp>



↑携帯サイトができました。
バーコードリーダーで読み込む事ができます。